

MUCHA
MANIA!

アフィショマニア! ミュシャマニア!

企画展

AFFICHO
MANIA!

MUCHA
MANIA!

AFFICHO
MANIA!

MUCHA
MANIA!



19世紀末パリのポスター収集熱

集めて、愛でて、語り合う

2024 8.3 SAT » 12.1 SUN
堺 アルフォンス・ミュシャ館

丁寧に保管し、整理したポスターを取り出し、自由な時間に一人で眺めたり、友人たちに見せてその美しさを称賛したりすることが何よりの喜びだ!

— ロジェ・ブラウン(ポスター収集家)

ミュシャがパリの広告界に登場したのは、1895年。すでにパリの街角はシュレを筆頭に、ロートレックやボナール、スタンランにグラッセなど名だたるポスターの巨匠たちの作品で彩られており、“アフィショマニ”(ポスターマニア)という言葉が生まれるほど、ポスター熱は最高潮を迎えていました。ミュシャはこのポスター黄金期に、新風をもたらしたアーティストとして歓迎されたのです。

130年の時を超えてなお、収集欲を掻き立てられる19世紀末パリのポスター、そして日常生活にうるおいをもたらしたミュシャ・スタイルの世界を存分にお楽しみください。

集めたい アートになったポスターを

『ポスターの巨匠たち』や『レスタンプ・モデルヌ』は印刷会社が企画し、収集家向けにハンディタイプに縮小されたポスターコレクション誌です。収集家の邸宅に見立てた空間で1895年刊行の『ポスターの巨匠たち』を一挙公開、さらにオリジナルサイズのポスターも一緒に展示します。



集めたい 日常をうるおすミュシャ・スタイルを

ポスター人気を機に室内装飾や日用品、工芸や宝飾の分野からのミュシャ・スタイル需要にも応えたミュシャ。大衆のための芸術を目指し、名実ともにパリのトップ・デザイナーとして活躍したミュシャのデザイン業にせまります。



① ボール・ベルトン『ポスターの巨匠たち』(1895年版) 1896年 紙に印刷 ② ジュール・シュレ『タバコ巻紙「ジョブ」』『ポスターの巨匠たち』より 1895年 リトグラフ、紙
③ 『レスタンプ・モデルヌ』誌表紙(第15号) 1898年 リトグラフ、紙(雑誌) ④ 『バーフェクタ自転車』1902年 リトグラフ、紙 ⑤ 『ランスの香水「ロド」』1896年 リトグラフ、紙
⑥ 『ビザンティン: ミュシャの壁布プロジェクト』1900年頃 リトグラフ、紙 ⑦ 『ビザンティン: 壁布』1900年頃 ベルベットに印刷 ⑧ 『カッサン・フィス印刷所』部分 1896年 リトグラフ、紙
上記 ⑨-⑪ アルフォンス・ミュシャ作 ①-⑧ 堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵

同時開催 ユシヤ Labo #05 特集! リトグラフ

ミュシャのポスターはどうやって印刷されていたの? 何種類の版があるの? 作品の身近なギモンにせまるユシヤ Laboシリーズ第5弾は、みんなが気になる「リトグラフ印刷」の技法、魅力を特集します。リトグラフ研究者・稲田大祐氏協力による、『罌粟と女性』の色分解(実験)にも注目です!



関連イベント リトグラフ実験室

子ども向け! リトグラフってなあに? 紙平版画をやってみよう!

描いた絵がそのまま版画になる!? 紙の版を使ってリトグラフのしくみを体験。

日時: 2024年8月17日(土)18日(日) 各日10:30~(2時間程度)
講師: 稲田大祐氏(相模女子大学 教授) 稲田恵理子氏
定員: 各回10名(申込先着順、受付開始7月23日(火))
対象: 小学校4年生~中学校3年生
参加費: 500円(材料費・完成後の小さな額・印刷物の持ち帰り含む)



大人向け! プチ石版でリトグラフ講座

10cmほどの小さい石を使ってリトグラフ作品を作ります。当時の印刷工気分も体験。石を磨き、描き、製版し、刷る、印刷の工程をリトグラフ研究者・作家が実演を交えレクチャーします。

日時: 2024年8月16日(金)17日(土)18日(日) 9月28日(土)各日13:30~(2時間半程度)
講師: 稲田大祐氏(相模女子大学 教授) 稲田恵理子氏
定員: 各回6名(申込先着順、受付開始7月23日(火))
対象: 高校生以上
参加費: 4,000円(材料費・完成後の小さな額・印刷物/石の持ち帰り含む)



どなたでも! リトプレス機でミュシャを刷ってみよう!

学芸員が手動のリトプレス機で石版刷りを実演します。

日時: 2024年8月4日(日)13:30~、16日(金)23日(金)31日(土) 各日11:00~
9月以降も不定期で実施予定。
当館HPでお知らせします。
参加費無料、事前申込不要



※ 本展会期中の観覧券(半券可)の提示が必要です。
※ 別途「学芸員による解説ツアー」も実施予定。
※ イベント申込方法など、詳細については当館HPをご確認ください。

開館時間: 9:30-17:15(入館は16:30まで)
休館日: 月曜日、休日の翌日(9月17日、9月24日、10月15日、11月5日)
※ただし8月13日は開館
観覧料: 一般 510円 / 高校・大学生 310円 / 小・中学生 100円

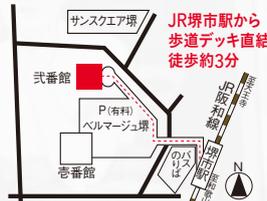
【主催】公益財団法人堺市文化振興財団 / 堺 アルフォンス・ミュシャ館
【後援】在堺テュコ共和国名誉領事館
【協力】三重県立美術館 / 京都工芸繊維大学美術工芸資料館 / シマ/自転車博物館 / OGATAコレクション / 鶴身印刷所 / いなだ石版印刷所

※小学生未満、堺市内にお住まいの満65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方と介助の方は無料。
※20人以上の団体は割引料金適用となります。事前にお問い合わせください。
※その他各種提携割引制度があります。

堺 アルフォンス・ミュシャ館

JR大阪駅から約25分
JR天王寺駅から約10分
JR阪和線 堺市駅下車徒歩約3分
【HP】 <https://muchasakai-bunshin.com>
【TEL】 072-222-5533 【FAX】 072-222-6833

〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200
ベルマージュ堺式番館



JR堺市駅から
歩道デッキ直結
徒歩約3分